

砂川町
柏町
幸町
泉町

まちねっと

発行

・立川市社会福祉協議会
地域福祉コーディネーター
・北部中さいわい
地域包括支援センター

《ボランティア講座》参加者募集

至誠キートスホーム「ボランティア養成講座」

●生きがい・張り合い見つけてみませんか！

活動を始めてみたい方、基本から丁寧に学べる講座です。ご一緒に活動を探してみましょ。

日 時：11月の毎週水曜日10時～12時

定 員：30名

参加費：無料

内 容：第1回(2日)講義「ボランティア活動を始めるにあたって～あなたの“ち・か・ら”が地域を支えます～」

講師：安藤雄太氏

(東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー)

第2回(9日)車椅子体験・食事介助体験
第3回(16日)認知症サポーター養成講座
第4回(30日)実際のボランティア活動の説明

●キートスホームでのボランティア活動例

- ・縫い物・園芸(水まき等)・傾聴
- ・ホーム内の移動やお散歩、車椅子の介助等
- ・ホーム内で行う居酒屋や珈琲クラブのお手伝い等

申込み：事前の申込みが必要です。

★申込み・問合せ★

至誠キートスホーム(幸町4-14-1)
ボランティアコーディネーター

川井・中村

電話：042-538-2323



《子育て支援情報》参加者募集

幸児童館からのお知らせ

児童館は、0歳から18歳のお子さんとその保護者が利用できる施設です。地域に根ざした「子どもも大人も、ふらっと気軽に立ち寄れる場所」を目指し、毎月様々な行事を企画しています。

●『ハッピーハロウィン』

手作りの衣装を着て、みんなでハロウィンを楽しもう！

日 時：10月29日(土)

13時～16時30分

場 所：幸児童館

内 容：《一部》仮装パレード
《二部》ハロウィンパーティー
※一部は、申込みが必要です。

定 員：30名(先着順)

参加費：《一部》100円 《二部》無料

申込み：10月8日(土)から受付開始。

児童館のホームページ(右記)

または窓口で直接お申込み

ください。



●『タッチ祭』

食べ物コーナーやゲームコーナー等、様々なお店が出る児童館まつりです。皆さん遊びに来てください！無料ゲームコーナーもあります。

日 時：12月3日(土)12時～16時30分

場 所：幸児童館

その他：飲食やゲームの前売りチケットを、11月5日(土)から幸児童館で発売を開始します。

◎ボランティア募集◎

『タッチ祭』は子ども実行委員が企画や準備をします。子どもたちの活躍をサポートしていただける方を募集します。ご連絡ください。

★問合せ・申込み★

幸児童館(運営：NPO法人ワーカーズコープ)
(幸町2-19-1)

電話：042-537-0358

FAX：042-535-0997

ホームページ <http://tachiji.net/>



目次

- P2 ● 「砂子連・子ども会紹介」
「保育のひろば」「夏休み宿題カレー」
- P3 ● 「こんにちはさいわい包括です」
- P4 ● 「立川市生活支援サポーター研修」
「介護予防教室」「当事者・家族の会」

※地域福祉コーディネーター/みなさんと一緒に地域福祉活動をすすめる社会福祉協議会の職員です。
砂川町・柏町・幸町・泉町に配置され「誰もがふつうにくらせるしあわせなまち立川」を目指して活動しています。

《砂子連・子ども会》 紹介&子ども会会員・ジュニアリーダー募集!

●「子ども会」とは?

「子ども会」は、年齢の異なる子どもたちが、自然体験などの遊びを中心にしたグループ活動を通して、多様な能力を伸ばすために活動しています。活動内容は、各地区の子ども会で自主的に企画しています。



私たち「砂子連」は今年創立五十周年を迎えました。中高生のジュニアリーダーたちと地域の行事に参加して子どもたちと交流しています。

また「ファミリースポーツ大会」「クリスマス会」などを開催しています。



ファミリースポーツ大会の様子



クリスマス会の工作風景

地域の小学生の参加が可能です。詳細は右記の問合せまでご連絡ください。

●砂川地区で活動している子ども会です

- ★つくし子ども会（一番組）
会長：小林 礼知
- ★なかよし子ども会（一番組）
会長：白坂 諭
- ★ふたば子ども会（二番組）
会長：鳴島 康仁
- ★三番組子ども会（三番組）
会長：比留間 紀明
- ★四番組子ども会（四番組）
会長：堀 潤一
- ★大山子ども会（大山自治会）
会長：浦埜 宏美



各子ども会、砂子連へのお問い合わせは、下記までご連絡ください。

★問合せ★

砂川地区子供会育成団体連絡協議会(砂子連)

会長：高野 亘

電話：080-3460-8771



《保育のひろば》お越しく下さい

市内保育園の活動紹介や5歳児の作品展を行います。手づくりおもちゃや絵本を紹介するコーナーもあります。



期 間：11月19日(土)～11月24日(木)

時 間：8時～21時 (9時～17時 担当者あり)

場 所：立川市役所1階(泉町1156-9)

★問合せ★

子ども家庭部保育課

電話：042-523-2111(代表)

◎柏保育園からのお知らせ◎

地域に暮らす未就学児や、その保護者の方であれば、園庭の利用や図書の貸し出しが可能です。申込みは不要です。時間内にお越しく下さい。



・園庭開放について

(月)～(金)9時～16時、(土)9時～12時

※(日)(祝)はお休みです。

・体験保育、プレママ・プレパパ体験も実施しています。※要申込み

★問合せ★

柏保育園 電話：042-536-2565



《夏休み宿題カレー》ご紹介

多世代交流として、柏町青少年健全育成地区委員会が呼びかけ、子どもたちの勉強を20歳前後のお兄さんお姉さんや、地域の皆さんがサポートしました。大勢集まることでやる気もアップ!一生懸命勉強した後は、地域の皆さまからいただいた食材を使ったカレーライスを食べました。「次は冬休みにやろう」と楽しみにされています。



◎ご協力ください◎

・子どもや若者たちが勉強する環境をつくるため、大人のサポートが必要です。受付や食事の準備など、お手伝いいただける方を募集しています。



・ご家庭などで不要になった食材で、ご寄附いただけるものがあれば、お知らせください。

★問合せ★

地域福祉コーディネーター(4面)

こんにちは「さいわい包括」です

防災・減災～今、私たちにできること～



立川市防災課よりお話し

7月26日(火)に、今年度2回目の小地域ケア会議を開催しました。今回は、立川市市民生活部防災課の方をお招きし、自分たちができる防災・減災の備えや、各々が「地域の皆さんとどのように連携をしていくのか」を考えるグループワークを行いました。

【「避難所」と「避難場所」の違い】

「避難所」は、自宅が倒壊したり、余震により倒壊の危険がある場合や、火災により焼失した場合など、自宅で生活できない時の「生活をする場所」です。



「避難場所」は、火災などから身を守るために、一時的に「避難をする場所」です。大きな公園や農地などが「避難場所」となります。

「一次避難所」の避難者数や、個別の支援が必要な避難者の状況により「二次避難所」を開設します(学習館、学習等供用施設、福祉会館など)。また二次避難所と同様に、市内保育園を乳幼児用として、福祉作業所を障害者用として「福祉避難所」を開設します。

小地域ケア会議とは・・・

幸町・柏町・砂川町・泉町に関する介護保険事業所・民生児童委員・社会福祉協議会・立川市担当者等が「多職種協働連携推進」「顔の見える関係づくり」を目的とし、隔月開催しています。

【避難行動要支援者対策】

高齢者や障害者の被害を防ぐため、立川市では「避難行動要支援者名簿」を作成しています。名簿は年1回更新され、一定基準の発災時に安否確認を行います。



対象	要件
高齢者、障害者共通	在宅医療を受けている者、車いす利用者
要介護認定者	要介護3～5
身体障害者	下肢機能障害1級、移動機能障害1級 体幹機能障害1級、視覚障害1級、2級 呼吸器機能障害1級
知的障害者	愛の手帳1度、2度
難病患者等	障害者の定義に追加された難病
その他	上記該当以外で必要と認められる者

【地震が起きたら…】

災害用伝言ダイヤル171：音声の伝言を録音、再生できるサービス。災害時に比較的つながりやすいメリットがあります。

立川見守りメール：災害時の避難勧告や被害状況、避難所開設等を配信するサービス。防災情報以外に、防犯(不審者)情報、学校情報、学童保育所情報、保育施設情報を配信します。

⇒【登録用アドレス：re@kmei.jp】に、空メールを送信してください。



自宅にあるものを点検しましょう

《立川市生活支援サポーター研修》参加者募集！

◆あなたの特技・経験を活かしませんか？

10年後…団塊の世代が75歳に達するころには、立川市でも住民の4人に1人は65歳以上となる超高齢社会になります。介護を必要とする人が増える一方で、サポートする側の人材不足が予想されます。

立川市では、高齢者を支える新たな支援者として、また元気な高齢者の社会参加の機会として『立川市生活支援サポーター』を育成します。



ホームヘルパー、デイサービス職員や、地域活動のお手伝い等、活躍の場があります。

日時：11月22日(火)9時15分～17時
11月24日(木)10時～16時

※ヘルパーをお考えの方は2日間。それ以外は、立川市にご確認ください。

場所：立川市役所101会議室(泉町1156-9)

費用：無料

対象：研修後、立川市生活支援サポーターとして活動できる方

申込み：10月28日(金)までに、電話かFAXで以下の内容をお伝えください。

(氏名・生年月日・住所・電話番号等)

★申込み・問合せ★

立川市高齢福祉課介護予防推進係

電話：042-523-2111(代表)

FAX：042-522-2481

《介護予防教室》ご案内

◆『パーキンソン病の理解と療養』

同じ病気を抱える方たちで、互いに意見交換したり、悩みを共有します。

日時：10月28日(金) 14時～15時30分

場所：至誠キートスホーム会議室
(幸町4-14-1)

★問合せ★：さいわい地域包括支援センター
(下記参照)



《当事者・家族の会》ご案内

◆高次脳機能障害の会「スマイル立川」定例会

事故や病気で脳に損傷を負い「高次脳機能障害」が残った。そんな当事者・家族・支援者の会です。情報交換や交流をしています。

日時：10月18日(火) 13時30分～15時

場所：立川市総合福祉センター2階
(富士見町2-36-47)

★問合せ★：スマイル立川(代表：志村さん)

電話：042-537-9968

メール：takako1@plum.plala.or.jp

発行・連絡先

◎立川市社会福祉協議会

地域福祉コーディネーター(安藤)

電話 042-534-9616

FAX 042-534-9617

E-mail dai5chiku@sweet.ocn.ne.jp

※地域包括支援センター内に席を置いて活動しています。

◎立川市北部中さいわい

地域包括支援センター

立川市幸町4-14-1

(至誠キートスホーム内)

電話 042-538-2339

FAX 042-538-1302

E-mail s-houkatu@shisei.or.jp



※地域包括支援センター／地域の高齢者の総合相談窓口。高齢者福祉の拠点として設置された機関で、市内には6箇所あります。砂川町・柏町・幸町・泉町の担当が「立川市北部中さいわい地域包括支援センター」です。